

河和地区 コースB

横断するときは、
車に気をつけて!!

横断中

スタート・ゴール
美浜町役場

車に気をつけて
横断してね

急坂なので気をつけて

気をつけて横断してね

7.0kmコース 90分~100分



① 河和炭焼窯

ピンボン館

ひまわり畑
ケナフ畑

② 全忠寺

整体院

⑤ 称名寺

美浜町役場

呉服店



③ かつぱのお母さん
(ゆり子)

④

河和港観光総合センター

河和港乗船場

知多湾



①河和炭焼窯（こうわすみやきがま）

河和地区の竹炭焼きの場所で、地域の人達が集まって竹炭焼きをしている。ちょっと立ち寄れば炭焼見学ができるかも。

②全忠寺（ぜんちゅうじ）

信溪山 釈迦牟尼仏 開山は、南英宗薫大和尚で嘉永年間の創建。曹洞宗のお寺で、本堂前の山門がすばらしい。かつては、夏期海洋鍛錬施設や全忠寺ユースホテルとして寺の施設を貸していた時期もあった。

③かっぱのお母さん像(ゆり子)…

美浜町には、ちょっと変わったかっぱの像が3体ありそのうちの1体。野間に父かっぱ野間太郎、河和口駅の前に娘かっぱ花子がいる。かっぱは、昔から泳ぎの上手な者の代名詞でした。臨海学校が盛んな頃、かっぱのように上手に泳げる子供になってほしいという想いから、また水難事故にあわないようにと、この地の海水浴場にシンボルとして立てられた。しかし現在では、かつての盛況だった海水浴場の面影はなく、母ゆり子もひとり寂しく、静かな海を眺めている。



③かっぱのお母さん像(ゆり子)

④河和港観光総合センター…

日間賀島、篠島への定期航路の海の玄関河和港の観光の拠点として昭和48年6月に竣工。センターの前庭には、童話作家新美南吉の句碑が建立されている。(新美南吉は、昭和12年4月13日から7月31日までの約3か月の間、河和第一尋常高等小学校の代用教員として勤務し、それを記念しての句碑である。)



新美南吉の碑

⑤称名寺（しょうみょうじ）

浦養山、本尊 阿弥陀如来 永禄11年(1568年)の創建。浄土宗西山派の寺で、昭和19年3月、河和航空隊の設置にともなって土地が買収され、12月に現在の地に移転した。また現在では、境内に空手道場があり肉体精神鍛錬の場として使われ若者の元気な声が聞かれる。